

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ウイズ 吉野ヶ里教室		
○保護者評価実施期間	令和7年1月13日		～ 令和7年2月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20名	(回答者数) 12名
○従業者評価実施期間	令和7年1月13日		～ 令和7年2月7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月29日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	十分外で遊べる運動場の様なスペースがある。	天気の良い日には外で遊ぶ時間を長く設けたり、レクリエーションで使用しています。また、学校・学年によって下校時間にバラつきがあり、宿題に取り組んでいるお子さんが集中して宿題に取り組めるように外で遊ぶ様に促しています。	遊びのパターンの種類が少なかったり、遊び道具等が不足する時もあるため、充実できるようにしていきます。また、お子さんからの要望等もありますので、検討しながら導入していきます。
2	別小学校・異年齢の関わりが持てる	特性や性格を理解した上で違う小学校や年齢の違う子ども達と一緒に関わりながら遊んだり、レクリエーションを行える環境作りをしています。	お子さんが自尊心を高めて行くために役割を与え達成感を感じたり、譲り合ったり、妥協したり、仲間意識、安心感を感じられるような機会を作っていきます。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の他のこどもとの交流機会が不足していること	本年度は地域の児童館での夏祭りに参加させてもらったが、継続して「放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会」を活動として提供できていません。	様々な環境で育っているお子さんが利用しているため、事業所に集まって活動に参加することが交流の機会になっている面もあります。また、近くの公園等に遊びに行った際は公園で遊んでいるお子さんと一緒になって遊ぶ事もあります。保護者の方の要望などを伺いながら、必要とされている交流の方法などを検討していきます。
2	父母の会の活動支援や、保護者会等の開催により、保護者同士の交流の機会やきょうだい同士の交流の機会が希薄なこと。	父母やきょうだいが参加するイベントや父母の会等の開催を行っていない	保護者のご意見を伺いながら検討を行い、実施していく。
3			